

くまもと経済

C 表紙の人
Cover Story

北野 忠男 えがお社長
顧客満足度高め、業界ナンバーワン企業へ

10 2019
月号
VOL.460



変わる中心市街地

桜町再開発ビル完成

「桜町」開業を“街なか再興”の好機に

県内企業の消費税増税対策／終盤迎える2020年卒就職採用戦線

特集

日」では、天草地区漁業士会の協力を得て県産水産物の魅力を発信。そのほか、食品製造会社や飲食店と連携して、「豆乳アイスクリーム」、「あか牛ビビンバ丼」などのメニューを開発し、実績を重ねている。

昨年度の学園創立130周年を機に取り掛かったマスコットキャラクターの制作については、高校3年生(昨年度当時)が考案したデザインが採用され、名称は「花くま」に決定。桜の花びらや色合いが特徴で、今後、ポスターやパンフレットに使用していく。

女性パイロット誕生も間近 日々訓練に励む学生ら

崇城大学



中山 峰男
学長

崇城大学空港キャンパスでは
エアラインパイロットを養成し

ており、現在8名の女性が生籍している。そのうち3名は4年生だ。工学部宇宙航空システム工学科航空操縦学専攻でエアラインパイロットを目指し日々専門知識の修得と訓練に励んでいる。

パイロット養成コースを持つ

訓練を海外で実施しているが、同大学の航空操縦学専攻課程は、教育から訓練まで全てが大学内の施設で一環教育できる体制を備える。

双子の兄弟がJAL、ANA のパイロット訓練生に

今年、航空操縦学専攻の双子の兄がANAに、弟がJALのパイロット訓練生として同時に就職した。

子供のころから夢だったパイロットを目指し、出身地の茨城県つくばみらい市の高校を卒業後、2015年に同大学に入学。翌2016年の熊本地震で、震源地に近い空港キャンパスは、講義棟、シミュレーター棟、学生寮など甚大な被害を受け、フライト訓練も一時中断を余儀なくされる。その後、約1カ月近く地震で中断していた訓練もようやく再開できるまでになった。そうした苦勞を乗り越えての就職であった。

自らのビジネスモデル基に起業

2014年、ベンチャー起業

グラムをスタートした崇城大学は、同年10月に国内では初の大学公認のサークル・「起業部(SOJO Ventures)」を設立。起業経験のある専任教員の指導の下、ビジネスプランの作成や、ビジネスプランコンテスト(学内外)への応募、起業家やベンチャーキャピタリスト等との交流、国内外の合宿やイベント参加、シリコンバレー等での研修など、実践的な起業家教育に取り組んでいる。

数々のビジネスプランコンテストで入賞し、パイオビジネスで大学のファンドを使い学生起



▲女性パイロット目指し訓練に励む4年生の面々

業した古賀碧さんは、同起業部が生んだ期待の若手起業家の一人。(株)Ciamoの代表を務め事業を拡大中だ。古賀さんの生まれ故郷である人吉球磨の廃棄処分される焼酎粕を使って、光合成細菌を大量に培養し、光合成細菌培養キット「くまレッド」

を研究、開発、販売している。現在九州内の農家が参加し、同培養キットを利用した光合成細菌の実証実験が進行中で、成果や効果があると農家から好評だ。5年後に売上高10億円を目標に製品の品質向上ならびに販路拡大に力を入れている。

SOJOから SORAへ。

その夢、広がる。



学生の心に火をつける



崇城大学

SOJO UNIVERSITY

そうじょう大学 検索

〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1

☎096-326-6810 (入試課直通)

工学部				情報学部
機械工学科	ナノサイエンス学科	建築学科	宇宙航空システム工学科	情報学科
生物生命学部		芸術学部		薬学部
応用微生物工学科	応用生命科学科	美術学科	デザイン学科	薬学科